

官の尤も実せざる我自治會に於て今直に一般無産者と合同支部を組織することは  
 將來應ひべき形勢を生ずるに到るべきは明瞭である。共產派の諸君が最も熱心に一般的  
 合同支部の組織を高唱せる意志の表示に於ては、密知するに難くない。而して左  
 の論議中傷を共產派が同一一般的合同支部組織に反対する徒輩は明かに自治會  
 の十五年度大會の決議を踏躓するところである」との說辯を弄したるが、漸進論者も憤激  
 する所と云り、「二、中央委員間には段り合へが行はれた。幸中央委員及び支部委員の幹  
 により事なく進みたるであらうが、若し諸君が部長候補に即ち即ち即ち即ち即ち即ち即ち  
 負として其の餘地を拾収すべき家筋を窮むるべしとのか却つて本所副支部長も留吉君を  
 背後より打ちおせるが如き卑劣なる行動に出でたるがため事態は一層紛糾せしめて閉會  
 後諸君の以て所激の衝突を見るに至つた次第である。

尚ほ八月十一日新報記者が主唱して新編支部及び自動車藤田内支部が労働農民  
 協会の支部を組織せよが如き、又大塚支部の小林君が主唱者となり、田中君  
 (共產派)及び自動車上野岡支部が一般合同支部組織の協議會を数回に亘  
 つて開催したるが如き、何れも自治會大會次第の意向を密知したる、独断的行動  
 であつて、自治會の流弊を暴露する意動である。

### 共產派の會費不納問題

次に問題の焦點となつたものは共產派の企てた會費不納問題である。第四回中  
 央委員會に於て目黒海田支部及び水道部爭議に關し対策が論議せられた  
 際、中央會計係より「二大爭議を決行するに際し、相当資金を必要とするを以て本部  
 費未納の支部に於ては取急で納入せられたし」と云ふ意味の催促があつたが、これに對  
 し二三の中央委員より未納支部名及び未納額の質問があつたに對し、財務部より次の  
 如き報告があつた。

自動車部	目黒支部	七ヶ月分
同	上郷支部	五ヶ月分
同	車庫支部	三ヶ月分
同	業平支部	三ヶ月分
同	櫻田門支部	四ヶ月分

此の報告に接し中央委員は大に憤慨したが、更に執行委員西村清一君が如きは  
 本部負として組合統制の重任を帯びるに拘るべき支部に、潛入して本部費未納  
 の宣傳をなしたる事實を摘發せられ、中央委員の怒りは其極に達したるのである。此の